

平成20年度「小中高 夢のかけ橋推進事業」実施報告書

東京都立武蔵丘高等学校

全日制課程

1. 計画の概要

小学校・中学校との連携を深め、生徒に異年齢交流の機会を設ける。また、開かれた学校として、都民の本校に対する理解と信頼を高める取組を進める。具体的には、「奉仕」体験交流、体験授業、部活動交流などを行う。

2. 実施内容

- (1) 教科「奉仕」の授業において、近隣小学校(東京都中野区立武蔵台小学校・上鷺小学校)で、クラブ活動の支援活動を行った。
- (2) 本校を希望する中学生を対象に、本校学校説明会当日に、各教科の体験授業を実施した。
- (3) サッカー部、硬式テニス部、女子バスケットボール部、女子バレーボール部など10部が、中学生を対象に、部活動体験を実施した。
- (4) 本校が主催し、近隣中学校14校のソフトテニス部を招待し、「武蔵丘杯争奪戦」を行った。約150人が参加した。
- (5) 本校を会場とし、武蔵台小学校吹奏楽団、北中野中学校吹奏楽部、本校吹奏楽部が参加して「ウインターコンサート」を実施した。

ウインターコンサート



3. 成果と課題等

【成果】

- 「奉仕」の授業における小学生との触れ合いを通して、年少の子供に対する接し方や思いやりの心が育った。
- 中学校を対象とした体験授業や、部活動の中学生との交流は、本校の教育活動に関心をもつきっかけとなった。
- 「ウインターコンサート」については、参加した生徒にとって、楽しい経験となった。

【課題】

- 「奉仕」の授業は、小学校のクラブ活動の成果の向上に寄与することが求められ、今後とも、効果的な援助方法の研究が課題として残る。
- 体験授業は、参加する生徒をいかに多くするかが課題である。
- 部活動の交流についても、中学校への連絡がやや不徹底であり、参加者数の面でやや物足りない面があった。
- 「ウインターコンサート」を継続するため、練習における学校間の連携を深める必要がある。

学校説明会での
部活動体験(野球部)

